

会 議 録		令和 6 年 3 月 8 日 作成	令和 9 年 3 月 末 日 廃 棄
会議名	京都府福知山警察署協議会（令和 5 年度第 4 回）		
開催日	令和 6 年 2 月 28 日（水曜日）		
時 間	午前 9 時 55 分から午前 11 時 30 分までの間（95 分）		
場 所	京都府福知山警察署 講堂		
出席者	足立（幸）会長、中司副会長、北村副会長、廉屋委員、足立（久）委員、 笹田委員、福井委員、角友委員、光成委員、西村委員、片山委員 計 11 人		
	署長、副署長、会計課長、生活安全課長、地域課長、交通課長、警備課長、 広聴相談係長 計 8 人		
諮 問 事 項	令和 5 年中の犯罪発生状況と交通事故発生状況について		
会 議 内 容	<p>1 会長挨拶 司会 副署長</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>3 協議 司会 会長</p> <p>(1) 諮問事項説明</p> <p>ア 犯罪発生状況について～生活安全課長</p> <p>イ 交通事故発生状況について～交通課長</p> <p>【委員】電話の特殊詐欺対策について説明してもらったが、市民はどうやって知ることができるのか。</p> <p>【警察】防犯推進委員や地域ボランティアに紹介をしてもらったり、新聞に折り込みチラシを入れてもらったりして啓発をしている。</p> <p>【委員】警察が捕まえた犯人の年齢層について説明してもらいたい。 また、器物損壊はどのようなものか。</p> <p>【警察】成人と少年という内訳で説明させてもらおうと、昨年当署の刑法犯検挙人数 117 人のうち、20 人が少年となっている。割合は成人の方が多くなっている。</p> <p>器物損壊は、物を壊すというもので、ガラスを割ったり、壁に落書きをすることである。特殊な例をあげると、売り物に汚物を塗りつけ</p>		

て、物の価値を失くすことも器物損壊になる。

【委員】昔よくあった学校でガラスを割ったということも、器物損壊という理解で良いか。

【警察】そのとおりである。最近では、学校のガラスを大量に割るということは発生しておらず、車に傷をつけるなどの器物損壊が増えてきている。

【委員】自転車盗についての説明で、駅の駐輪場は無施錠の自転車が多いとのことだったが、単純に鍵をかけていないだけであったり、盗んだものを置いている場合もあるのではないかと思う。

【警察】犯人が駅の駐輪場で盗んできたという説明しても、調べると別の場所で盗まれていたというケースもある。また、鍵をかけていないだけという場合もあるが、もともと施錠設備がついていない自転車もある。

【委員】先日、警察庁をかたったメールが送られてきた。メールには複数の口座が記載されていたが、このような情報を警察に届け出たほうが良いか。

【警察】情報提供をしてもらいたい。

金融機関に口座凍結依頼を行うことができる。警察から依頼することで、金融機関も早い対応ができる。

会 議 【委員】詐欺メールが多いので、相手にしないようにしていた。

内 容 【警察】先日、同じようなメールが送られてきたと相談があり、対応を行っている。

【委員】早い対応をしてもらえると助かる。

【委員】高齢者に対する特殊詐欺被害対策について聞きたい。

【警察】高齢者に対する特殊詐欺対策については、民生委員等の行政機関と連携して対策を行っている。固定電話対策が必要であり、駐在所の警察官が高齢者宅を訪問した際、ナンバーディスプレイ表示ができる電話に替えるよう助言を行ったりしている。

【委員】先ほど説明があった防犯機能付き固定電話対策を強制することはできないか。

【警察】費用的な問題がある。

【委員】防犯機能付き電話は、本当に録音をしているのか。

【警察】録音をしている。

【委員】交通事故が発生している時間帯について、午前2時から午前4時は発生していないと説明を受けたが、昨年12月中に、会社の車が午前2時30頃に事故に遭っている。その点について説明してもらいたい。

【警察】統計上の数値を説明させてもらっている。必ずしもタイムリーに数値が反映されるわけではない。

【委員】昨年、職場で交通安全教室をしていただいた。若い職員が多く、車

会 議
内 容

がなければ仕事にならないため、交通ルール等について指導をしていただき大変助かっている。

サポートカーについての説明があったが、サポートカーの購入実績等はどうなっているのか。

【警察】警察では購入実績は把握していない。令和5年中、当署にサポートカー限定免許に切替えに来られた高齢者は数人いらっしゃり、京都府内では福知山だけであった。

【委員】免許更新に関して、高齢者は何歳からか。

【警察】70歳からである。

【委員】免許更新期間はどうなっているのか。

【警察】高齢者の方は、70歳を超えると免許更新期間は3年となる。

【委員】事故を起こしたら更新期間が1年になるようなことはないのか。

【警察】制度上そのようなことはない。事故によって、病気に罹患しているようなことが判明すれば、臨時適正検査を受けてもらうことはある。

【委員】もう少し厳格な仕組みを設けてもらえればと良いと思う。

【委員】交通事故について、自転車と自動車の事故はどれくらいあるのか。小学生に自転車講習を行っているという説明があったが、一時停止をしない学生も多いことから、習ったことを忘れていていると思う。高校や大学に対する講習があれば良いのではないか。

【警察】自転車の事故については、統計上出てこない物件事故が多い。

高校生や大学生が多く、幸い怪我がなかったというようなケースもある。

自転車の講習については、小学校は各学校で行わせてもらっている。

高校については、高校の協力が必要となる。高校によっては、講習後、下校の際に啓発をさせてもらっている。

【委員】横断幕を使った啓発をしてもらっているが、声掛けをしてもらいたい。

(2) その他

【委員】前回提案させていただいた出前講座一覧の案文を作成してもらったので、委員の方の意見を聞きたい。

【委員】老人会の事務をしているが、老人会で企画して依頼させてもらえば来てもらえるのか。

【警察】日程や内容に関する要望等を伝えていただき、打ち合わせの上、要望に沿えるような内容の講座をさせてもらう。

【委員】自治会や子ども会で依頼させてもらいたいと思う。

【警察】学校等にも広報をしたいと考えている。

【委員】最低参加人数についてはどうか。

会 議
内 容

【警察】希望者が少数であっても対応できるものは対応したい。

【委員】交通安全教室は大学生でも対応してもらえるか。

【警察】大学生でも対応させてもらう。

【委員】出前講座一覧表の作成を進めてもらいたい。

4 事務連絡

令和6年度第1回警察署協議会については、協議事項も含めて事務局と調整の上、決定する。

以上

第4回京都府福知山警察署協議会の開催状況

